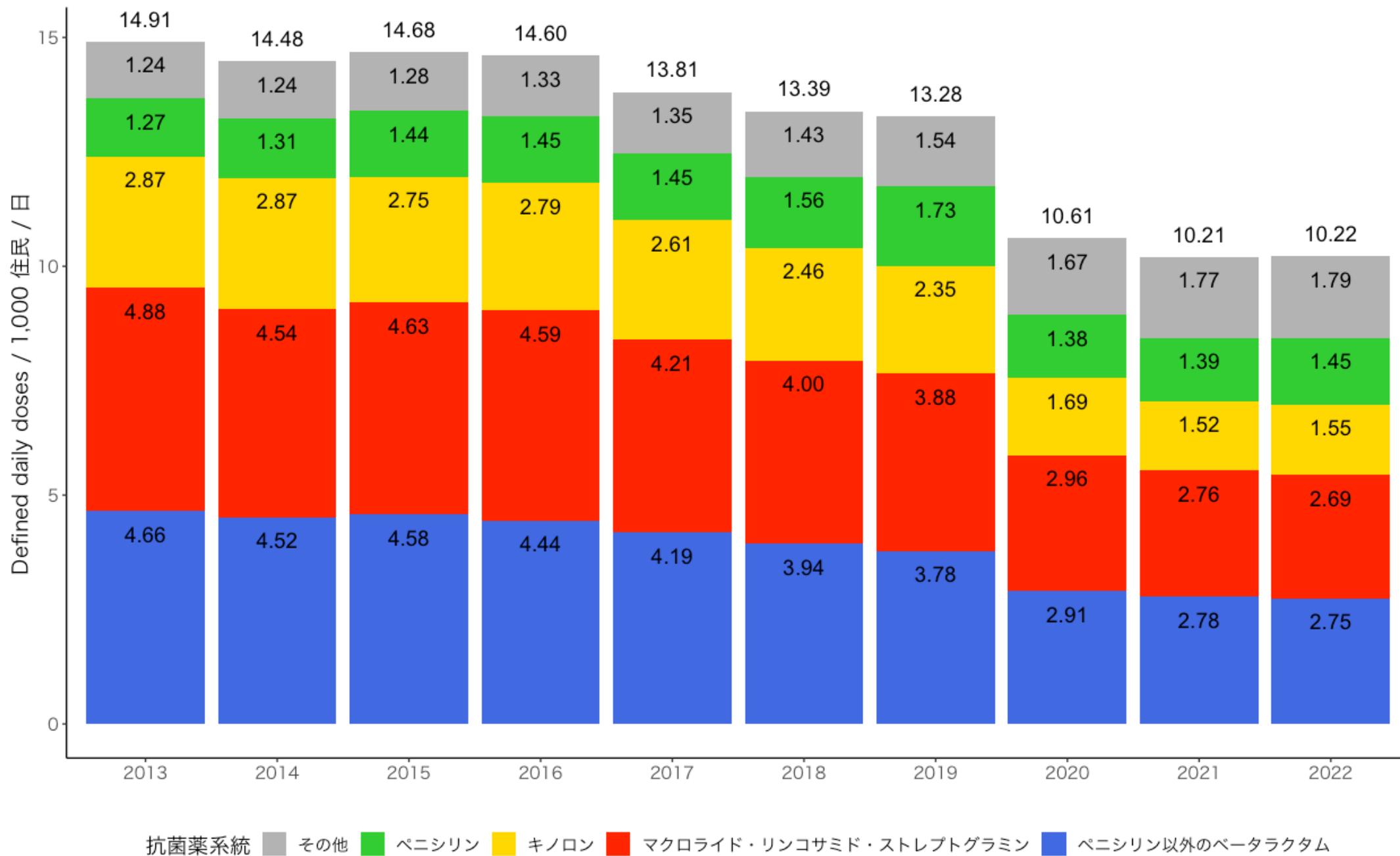


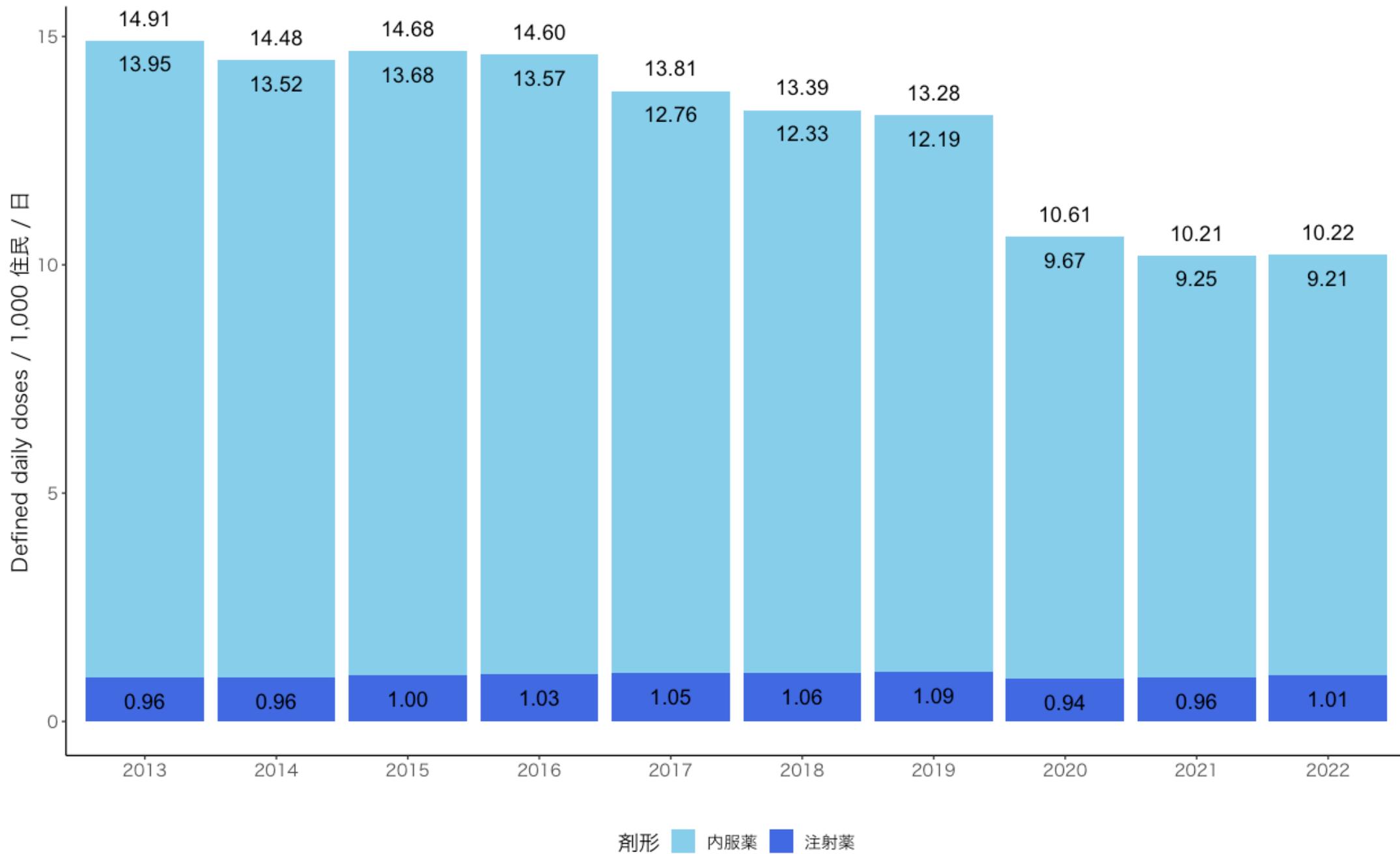
<本データをご利用される上での注意事項>

- 本データは、全国の抗菌薬販売量を基に算出されています。
- 実際の医療現場での抗菌薬の使用実績をそのまま示すものではありません。
- ヒトへの使用を目的とした抗菌薬販売量のデータであり、動物への投与や、飼料添加を目的とした販売は含みません。
- WHOのATC分類でJ01に分類されている薬剤のみを 抗菌薬と定義して集計しています（そのため、P01に分類されている経口メトロニダゾールなどは含みません）。
- 図中の数字はすべて、人口1000人、1日あたりの各抗菌薬の使用量（力価）を、 Defined Daily Doseで除した数値で表しています。
- Defined Daily Dose（DDD）は2017年1月時点のものを使用しています。
- 人口は、総務省統計局の各年10月1日人口推計確定値を利用しています。
- 2022年については8月確定人口を用いています。10月確定人口が公開されましたら差し替えを予定しており、数値の微細な変更が想定されます。
- 0.000は<0.001であることを意味しています。

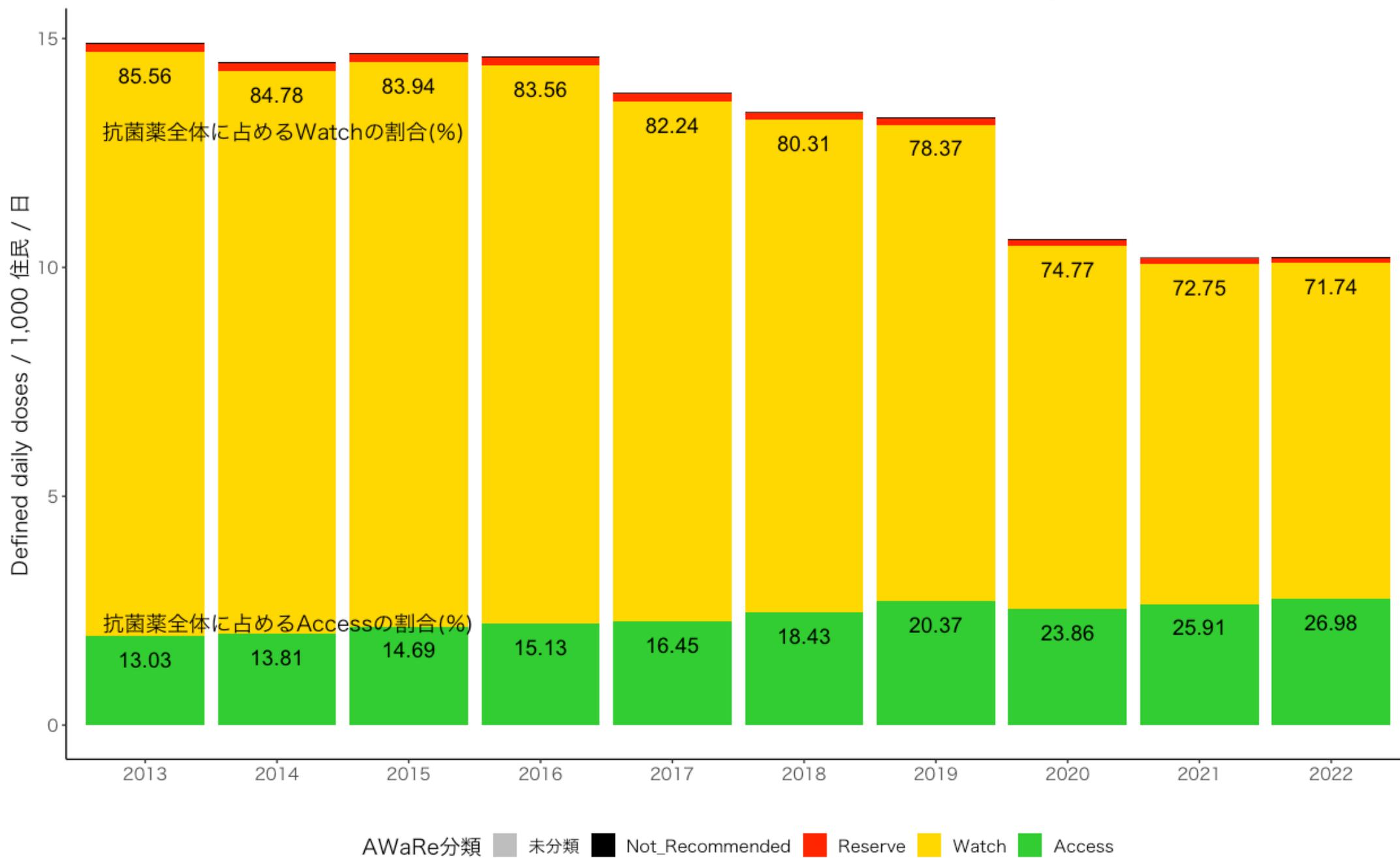
全国抗菌薬販売量推移 2013-2022 (抗菌薬種類: ATC3別に分類)



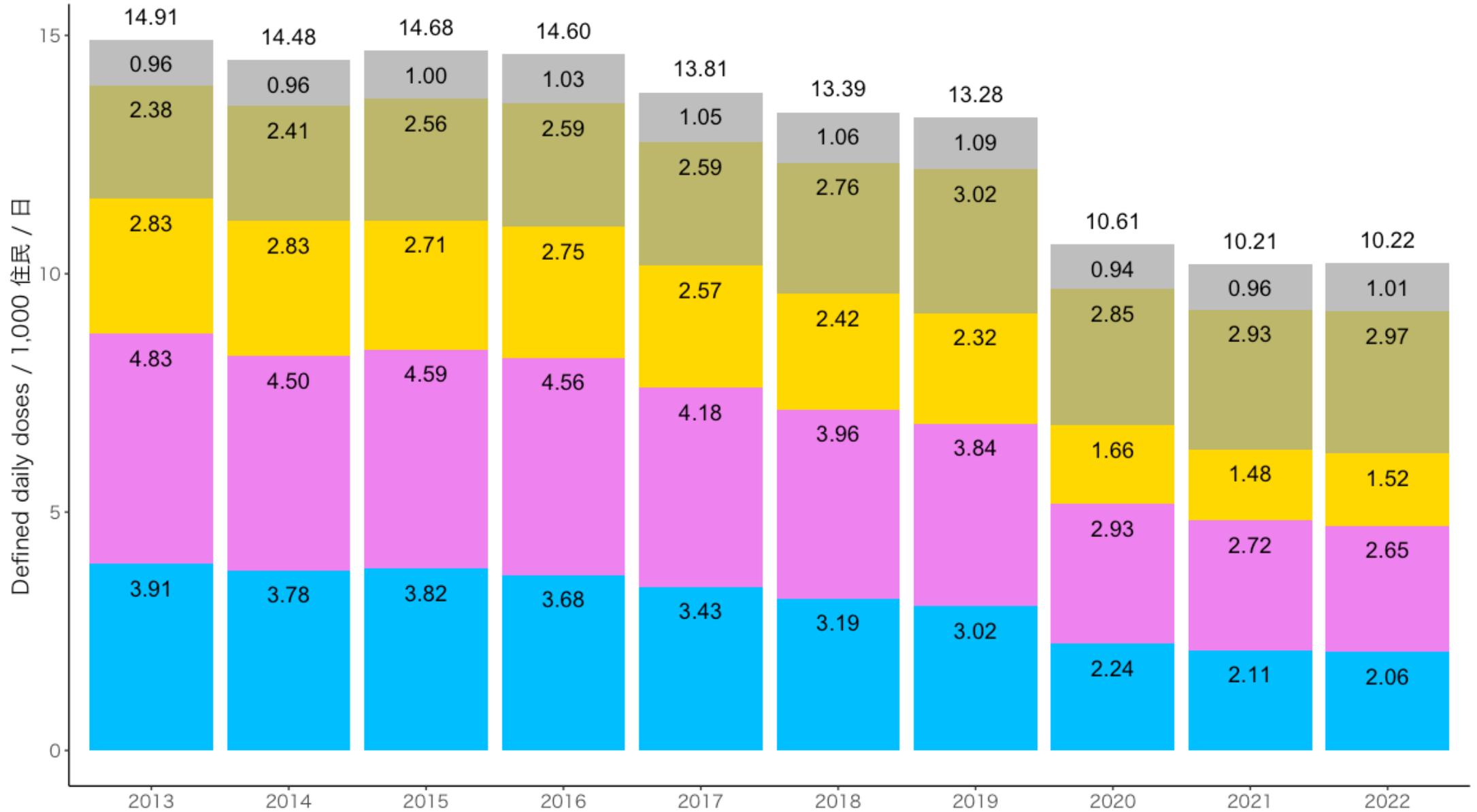
全国抗菌薬販売量推移 2013-2022 (抗菌薬種類:剤形別に分類)



全国抗菌薬販売量推移 2013-2022 (抗菌薬種類: AWaRe分類別に分類)

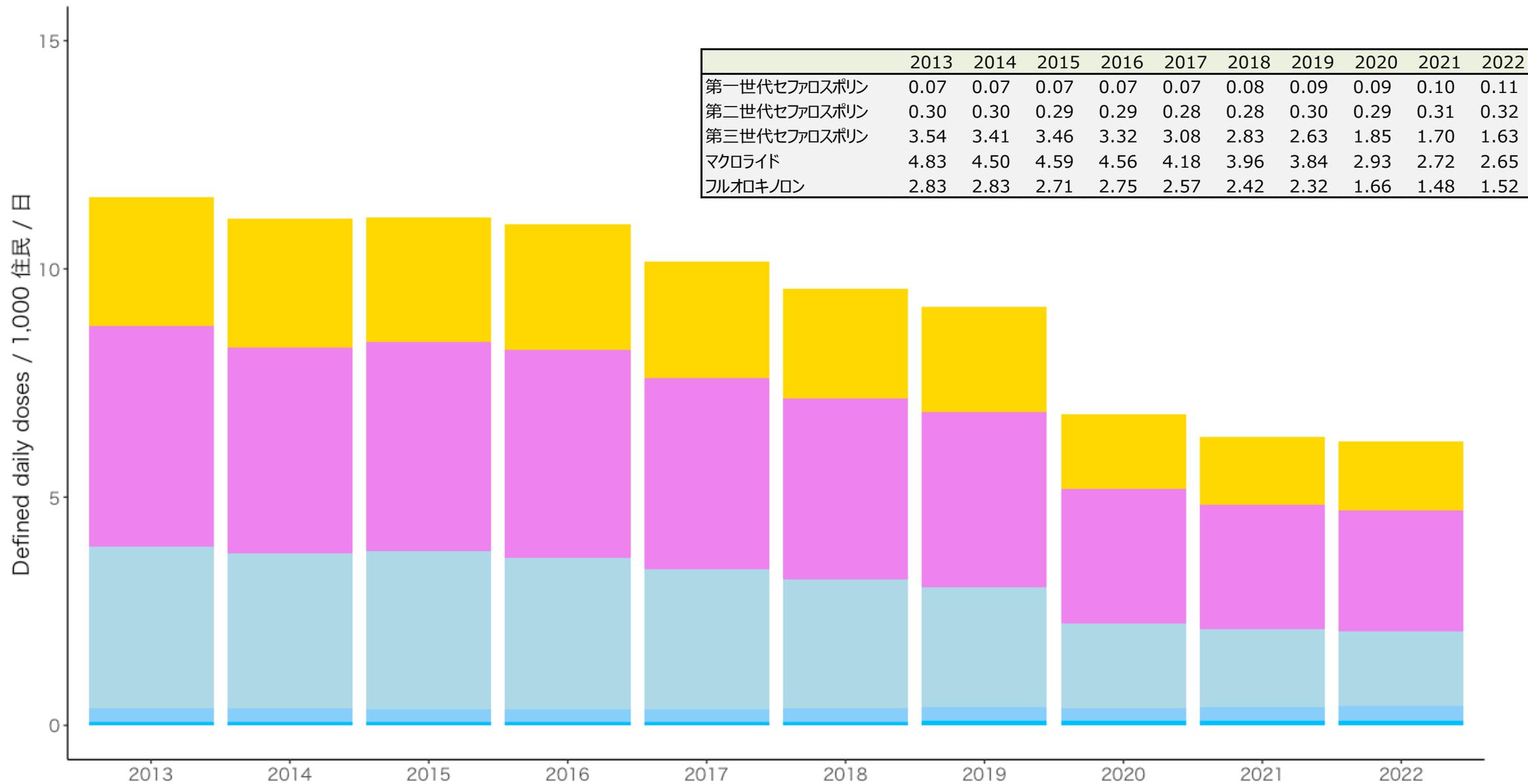


全国抗菌薬販売量推移 2013-2022 (抗菌薬種類別に分類)



抗菌薬系統 ■ 注射抗菌薬 ■ その他の内服抗菌薬 ■ 内服フルオロキノロン ■ 内服マクロライド ■ 内服セファロスポリン

全国抗菌薬販売量推移 2013-2021 (AMR対策アクションプラン成果指標の内服抗菌薬のみ: ATC4別に分類)



抗菌薬系統 フルオロキノロン マクロライド 第三世代セファロスポリン 第二世代セファロスポリン 第一世代セファロスポリン